

しおさいかわら版

発行所
小名浜まちづくり
市 民 会 議
TEL: 52-1275
FAX: 52-1415
発行日
平成 28 年 2 月 20 日

変わりゆく小名浜 ⑦

小名浜未来への架け橋

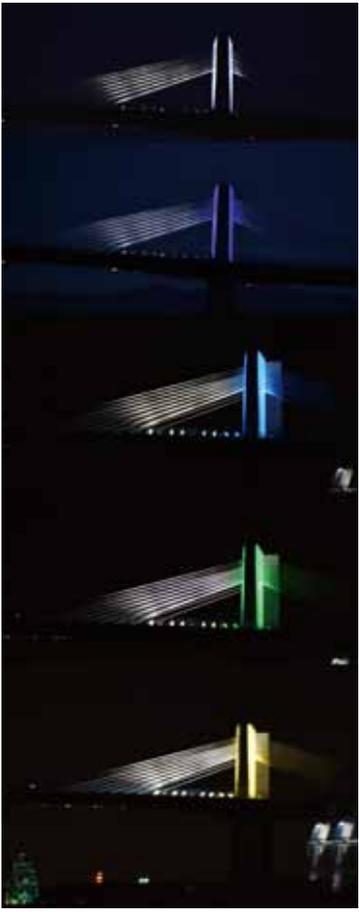
小名浜港は今、日々その姿を変化させています。その象徴たる1つが、小名浜沖に建設中の人工島（東港）と陸とを行き来するための大きな橋・臨港道路ではないでしょうか。将来、確実に小名浜のランドマークとなる橋。1月には一部の橋梁で照明のテスト点灯も行われました。



▲ 3号ふ頭から海へと向かって伸びる橋梁

彩り鮮やかに

1月23日、日が落ちて辺りが薄暗くなってきた午後5時すぎ、小名浜港にかかる大きな橋の橋梁の1つが、ぼんやりと白い光に照らされて浮かび上がりました。しばらくすると深い青（青紫？）に、そして鮮やかなマリンプール、若葉のよう



▲彩鮮やかにライトアップされた橋梁

ランドマークに

しかし、これがなかなか難しい。第一に安全性。暗い海を航行する船。灯台などの航路標識との兼ね合いもあります。きれいにライトアップされたことが、航行する船の安全性を低めては元も子もありません。景観性も考えなければなりません。電気代など管理運営の面でも課題がまだまだあります。

今回のテストで照射したのは、橋を支えるケーブルの部分。照明は、走行中に車や歩行者がケーブルにぶつかるなどして、ケーブルが損傷してしまうのを防ぐために設置されました。ですが、やはりランドマー



▲アクアマリンふくしまの左に浮かび上がる橋梁

宇宙戦艦汐風 プロジェクト 発動中!!

小名浜港1号埠頭に埋まっている戦艦「汐風」が2016年、宇宙戦艦「汐風」として復活!? 詳細は次号以降で!!

「小名浜の夜景ってきれいなんだってー!」。近い将来、そんな話題が飛び交い、夜の港も賑わうようになったらいいですね♡

移動市長室で 意見交換

移動市長室が1月12日、市小名浜支所で開かれまし
た。小名浜まちづくり市民
会議から佐藤毅会長を始め
4人が参加。清水市長と小
名浜のまちづくりに関する
内容の意見を交換しました。
今後、互いに中心市街地
活性化法の認定に向けた情
報を収集し、それらをもと
に小名浜の将来像を設計し
ていくことで合意となりま
した。賑わいのある港町づ
くりを手を携えて進んでい
くこととしました。



▶今年度3回目の移動市長室
小名浜の将来像について
意見交換が行われました

1月全体会議

未来の小名浜はどんな街？

1月全体会議は28日、ま
ちづくりステーション小名
浜で行われました。テーマ
は「みんなで考えようグラ
ンドデザインPartner」。
今回は小名浜に住む高校生
5人も参加。汐風竹町通り



▲全体会議に高校生が初参加
活発な意見が飛び交う

市民会議立ち上げ時から
未来の小名浜を夢見て作製
してきたランドデザイン
時の移り変わりとともにも
う一度見直し、出来上がっ
たその月に東日本大震災が
起こりました。震災からの
復興、そして震災前以上に
輝く小名浜を目指し、再び
ランドデザインを見直そ
うというものです。
全体会議に高校生が参加
するのは初めてのこと。「汐
風竹町通りの蔵に寺子屋の
ような勉強スペースを」な
ど、高校生の目線で様々な

やタウンモ
ル・リスポ周辺
まちづくりス
テーション小
名浜周辺の未
来の姿はどんなものか、意見を出し合いま
した。



▲若い発想でアイデアが次々と!!

2月全体会議は (株)ドーム

2月の全体会議は25日午
後6時半から、まちづくり
ステーション小名浜で開催
今回は、株式会社ドーム(ス
ポーツウエア等)のアン
ダーアーマー製品の取り扱
い企業)を招いての講演で
す。

常磐の地に物流センター
を建設し間もなく稼働を開
始する株ドーム。「いわき
を東北一の都市に!!」「い
わきからJリーグチーム
を」という「夢」に関する



▲昨年末、常磐に完成した
「ドームいわきベース」

内容を伺う予定です。
もちろん参加は無料。メ
ンバーはもちろん、「ぜひ
話を聞いてみたい!!」とい
う方もご参加いただき、小
名浜の未来に向けての夢づ
くりの参考にして下さい。

まちづくりステーション info

1/14	移動市長室
1/28	全体会議
2/4・18・25	ヘッドクォーター会議
2/9	中心市街地活性化法 会議
2/25	全体会議
3/未定	富ヶ浦公園清掃
3/未定	小名浜ガイドブック 「第3版」発刊予定
3月末日	中心市街地活性化法 意見書提出

全体会議は、市民会議メ
ンバーだけでなく一般の方
も参加できますので、まち
づくりに興味のある方、ど
しどしご参加ください。

小名浜学事始め

臨海鉄道

ムッセージ「小名浜港に
捧げる」のCD「いつか来
た道」(伊佐治勉)が、昨
年秋に発売されました。全
11曲の中に「臨海鉄道の夜
があり、懐かしいフレーズ
「りんこう」が浮かびます。
常磐線は明治30年(1897)
に開通しますが、小名浜経
由では無く直近の駅は泉駅
と小名浜間の物資輸送と
旅客運送を担ったのが臨海
鉄道でした。その前身は明
治40年、鈴木製塩所によ
る小名浜馬車軌道、その後
警城海岸軌道を経て、昭和
14年(1939)からは小名
浜臨海鉄道に、戦後、昭
和42年(1967)に福島臨
海鉄道となりました。昭和
47年には旅客部門は廃止さ
れましたが、現在、小名浜
の工場地帯と販売先を繋ぐ
重要な役割を担っています。



▲小名浜臨港鉄道時代の小名浜駅構内
キハ102とDD501(昭和39年)

小名浜まちづくり 市民会議とは...

小名浜に住む人、小名浜を心から愛する人、小名浜を輝かせたい
と思っている人々が集まり、関係機関・団体と協働で小名浜のま
ちづくりを進めている団体です。



市民会議では随時FBに活動状況を
アップしています。見つけたらぜひ、
友達申請 してね!

会員募集

小名浜まちづくり市民会議では随時、会員を募集しています。学生さんも、働くお父さんも、子育てに
励むお母さんも、年齢は問いません。皆さんも一緒に素敵な未来の小名浜を創りませんか?

年会費 個人会員：3,000円 企業会員：20,000円 団体会員：12,000円

お問い合わせ・お申し込みは： いわき市小名浜字本町11-1(まちづくりステーション小名浜)

TEL: 52-1275 FAX: 52-1415

http://www.onahama.jp/ E-mail: info@onahama.jp

この広報物は、小名浜地区行政嘱託員(区長)連合会の御協力により配布しております。